buran CrossFit Gym 会員規約

buran CrossFit Gym(以下「当ジム」という。)は、当ジムが提供するサービス(以下「本サービス」という。)の利用について、以下のとおり会員規約(以下「本規約」という。)を定める。

名称及び所在地

第1条

施設の名称・所在地は以下のとおりである。

名称: buran CrossFit Gym

所在地: 神奈川県川崎市幸区大宮町20-1 マック川崎コートB01号室

運営

第2条

当ジムが運営・管理(会員資格の得喪変更、会費・諸費用の收受、本規約の制定・改廃等の決定手続きを含む)を行う。

目的

第3条

当ジムは、トレーニングを通じた施設利用者の心身の健康増進、体力向上及び会員相互の親睦を促進することを目的とし、施設とサービスを提供する。

入会資格

第4条

当ジムに入会できる者は、別に定める入会手続きおよび入会金と最初の2ヶ月分の支払いを完了し、当ジムの趣旨に賛同し、本規約を承諾した者とする。

2 暴力団構成員、他の会員の円滑な施設利用に支障を来すおそれのある者、その他当ジムが不相当と認める者は、入会資格を有しない。また、入会後においても、これらの事実が判明した場合は、退会していただくものとする。

会員の種別

第5条

当ジムの会員種別及び各要件は別に定める通りである。

入会手続

第6条

当ジムに入会する者は、所定の入会手続きを行い、当ジムの承認を得た上で、定める会費および入会諸費用を支払うものとする。また、必要に応じて医師の健康証明書の提出を求めることがある。

2 入会しようとする者が未成年者である場合は、本人および保護者の連名により申込み手続きを行わなければならない。この場合、保護者は、自らが会員となった場合と同様に本規約に基づく責任を本人と連帯して負担し、本規約に同意したものとみなす。

入会金

第7条

会員は、当ジムの定める入会金を、所定の方法により当ジムに支払わなければならない。なお、当該入会金は、入会契約の締結および履行のための必要費用であり、一旦納入された入会金は返還しないものとする。

資格停止及び除名

第8条

当ジムは、会員が次の各号のいずれかに該当すると認められた場合、会員資格の一時停止または除名を行うことができる。

- 1) 当ジムの定める会費・諸費用を3ヶ月以上滞納したとき(除名の場合であっても、除名前の会費・諸費用はすべて納入しなければならない)、または滞納が継続し、当ジムからの督促に応じなかったとき。
- 2) 当ジムの施設を故意に毀損したとき。
- 3) 本規約その他当ジムが定める規則に違反したとき。
- 4) 当ジムの名誉または信用を毀損し、もしくは秩序を乱したとき。
- 5) 入会書類に虚偽の記載があったことが判明したとき。
- 6) 会員としての品位を損なうと認められる非行があったとき。
- 7) 伝染病その他他人に伝染・感染するおそれのある疾病に罹患したとき。
- 8) 当ジムの合理的な指示・指導に従わなかったとき。
- 9) その他、当ジムが社会通念に照らして会員として不適当と認められたとき。

会員資格の喪失

第9条

会員は、退会、除名、死亡または失踪宣言を受けたとき、その資格を喪失する。会員が資格を喪失した場合、当ジムから貸与されている物品があるときは、速やかに返還しなければならない。

会員資格の譲渡禁止

第10条

会員は、その会員資格を他人に譲渡すること(相続を含む)はできない。

会費等の支払

第11条

会員は、当ジムの定める会費等を所定の方法により支払わなければならない。

2 会費等の種類、金額、支払期限および支払方法等は、当ジムが定めるものとする。

3 月会費は、会員が当ジムの会員資格を有する限り、実際に当ジムの施設を利用しない場合であっても、支払い義務が発生する。

4 残高不足等により延滞となった場合は、未払い分の会費を店頭にて現金で支払うものとする。

施設利用料

第12条

会員は、当ジムを利用する場合において、別途施設利用料が定められている施設については、その定められた施設利用料を支払わなければならない。

休会

第13条

会員は、各月の10日(10日が休館日の場合は翌営業日)までに、当ジムにLINEまたはメールで休会の連絡を行うことにより、翌月から休会することができる。なお、当ジムの事務手続き上、10日を過ぎた場合は翌々月からの休会扱いとなる。

会員種別の変更

第14条

会員は、各月の10日(10日が休館日の場合は翌営業日)までに、当ジムにLINEまたはメールで会員種別の変更を連絡することにより、翌月から会員種別を変更することができる。なお、10日を過ぎた場合は、当ジムの事務手続き上、翌々月からの変更扱いとなる。

退会

第15条

会員は、各月の10日(10日が休館日の場合は翌営業日)までに、当ジムに所定の退会届を提出することにより、その月末をもって退会することができる。電話等による口頭での退会は受け付けない。10日を過ぎた場合は、当ジムの事務手続き上、翌月末日をもっての退会扱いとなる。なお、当ジムが退会届を受領しない限り、会費の支払義務は発生するものとする。

Drop Inの利用

第16条

当ジムは、CrossFitを他ジムで行っている者、またはCrossFit経験者を対象に当ジムを利用させることができる。(以下「Drop In」という)Drop Inは、当ジムの施設を利用するにあたり、本規約第19条、第20条に準ずるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、当ジムは必要に応じてDrop Inの入場を制限することができる。なお、Drop Inの料金およびその他に関する規則は、別途当ジムが定めるものとする。

休業

第17条

当ジムは、原則として別紙に記載する日を定休日および季節休業日とする。また、これらの定休日および季節休業日のほか、諸施設の補修、会場整備、その他当ジムの都合により休業することがある。

なお、休業に関するお知らせは、原則として2週間前までに館内掲示により通知するものとする。ただし、施設の安全管理上、緊急工事が必要となる場合その他の緊急事態が発生した場合には、事前の通知なく一部または全部の施設を休業することができるものとする。

施設の閉鎖・利用制限等

第18条

当ジムは、次の事由により、その一部または全部を閉鎖し、または臨時休業することができる。

- 1) 台風その他の異常気象、風水火災害、地震、近隣での事故等により、当ジムの業務遂行に支障があるとき。
- 2) 施設の改修または補修工事を実施する必要があるとき。
- 3) 法令の制度改廃、行政指導、社会情勢または経済状況に著しい変化があったとき。
- 4) 施設の使用権限が消滅する等、運営に重大な影響を及ぼす事情が発生したとき。
- 5) その他、閉鎖または臨時休業の必要があると当ジムが認めたとき。
- 6) 各種大会または特別行事を開催する場合。

会員の利用及び事故

第19条

会員は、自己の責任および危険負担において、他の会員と協調しながら当ジムの施設を利用するものとする。

2 当ジムは、会員が施設利用中に被った盗難、負傷その他の事故について、当ジムに責任ある事由がない限り、一切の責任を負わないものとする。会員同士による当ジム内外でのトラブルについても、同様とする。

3 会員は、当ジムにおいて自己の技量を超越る行為および危険行為を行ってはならない。また、当ジムの事前の書面による承諾なく、対価を得て他の利用者に対する指導行為を行ってはならないものとする。

設備の破損および賠償責任

第20条

会員は、当ジム内の設備、器具、備品等(以下「設備等」という)を適切に利用し、故意または過失によりこれを破損、紛失、汚損した場合には、直ちに当ジムに報告しなければならない。

2 前項の場合、会員は、当ジムが定める基準に基づき、当該設備等の修理費用または再調達費用を賠償する責任を負うものとする。

3 会員が第1項の報告を怠り、または賠償を遅延したことにより当ジムに追加的な損害が生じた場合には、当該損害についても賠償するものとする。

4 本規約に基づく賠償義務の履行方法については、当ジムが別途指示するものとする。

変更事項

第21条

会員は、住所または連絡先その他入会申込書の記入事項に変更があった場合、速やかに所定の書面により届け出るものとする。

諸費用の改定

第22条

当ジムは、本規約に基づき会員が負担すべき諸費用を、社会情勢および経済状況の変動等を参考にして改定することができる。

この場合、当ジムは改定日の1ヶ月以上前までに、施設内への掲示および当社ホームページにより会員に告知するものとする。

準拠事項

第23条

本規約に定めのない事項および業務遂行上必要な細則については、当ジムがこれを定めるものとする。

規約の改定

第24条

本規約の改定および変更は、当ジムがこれを行うものとし、その効力は当該改定および変更時に在籍するすべての会員に及ぶものとする。

なお、当ジムが本規約の改定および変更を行う場合は、改定日の1ヶ月以上前までにその内容を施設内への掲示および当社ホームページにより会員に告知するものとする。

附則

第25条

本規約は2025年6月1日より施行する。